

# リハビリテーション科

プログラム名：川崎医科大学リハビリテーション科専門研修プログラム

定員：各年次 12 名 合計 36 名

プログラム年数：3 年

研修スケジュール：

(一例) 1 年目基幹施設、2、3 年目連携施設。研修する施設は、大学病院、一般病院、リハビリテーション専門病院、センターなどから選択され、症例等で偏りのないよう、専攻医の希望を考慮して決めます。

川崎医大リハビリテーション科研修のメリットの一つに、県内完結型／多都市経験型いずれも選択可能といった点が挙げられます。研修期間は原則 3 年間ですが、修得が不十分な場合は、取得できるまでの期間を延長することになります。一方で、subspeciality 領域専門医取得を希望される専攻医には、必要な教育を開始し、また大学院進学希望者には、臨床研修と平行して、研究を開始することを勧めます。

基幹施設と連携施設 (R6 現在)：

基幹施設	川崎医科大学附属病院
連携 (関連) 施設	<b>川崎医科大学総合医療センター、</b> <u>岡山県</u> ：岡山大学附属病院、岡山リハビリテーション病院、旭川荘療育・医療センター、倉敷中央病院、倉敷リハビリテーション病院、しげい病院、重井医学研究所附属病院、倉敷平成病院、コープリハビリテーション病院、さとう記念病院、倉敷記念病院、吉備高原医療リハビリテーションセンター <u>高知県</u> ：近森リハビリテーション病院 <u>広島県</u> ：西広島リハビリテーション病院、日比野病院 福山リハビリテーション病院 <u>東京都</u> ：東京大学医学部附属病院、慶応義塾大学病院、中野共立病院 <u>大阪府</u> ：関西医科大学附属病院、八尾はあとふる病院 <u>熊本県</u> ：水前寺とうや病院 <u>愛媛県</u> ：松山リハビリテーション病院 <u>神奈川県</u> ：東海大学医学部附属病院

プログラム統括責任者：川崎医科大学附属病院リハビリテーション科 平岡 崇

その他、プログラム基本情報、研修目標・到達目標、取得可能な専門医 等 [詳細については附属病院リハビリテーション科 \(リハビリテーション学教室\) へお問い合わせください。](#)